

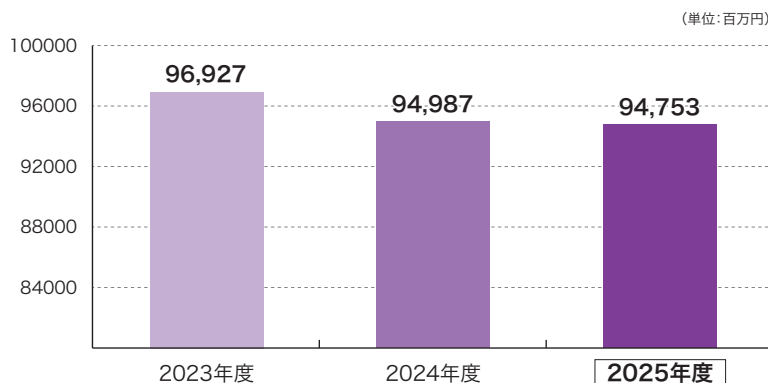
業績の概要

預金積金について

94,753百万円

預金積金残高は、法人預金が増加した一方で、地方公共団体の定期預金の減少などにより、対前年度比234百万円減少の94,753百万円（減少率0.24%）となりました。

引き続き、地域のお客様のニーズに応じた商品・サービス提供に努めるとともに、安定した預金基盤の維持・拡充に取り組んでまいります。

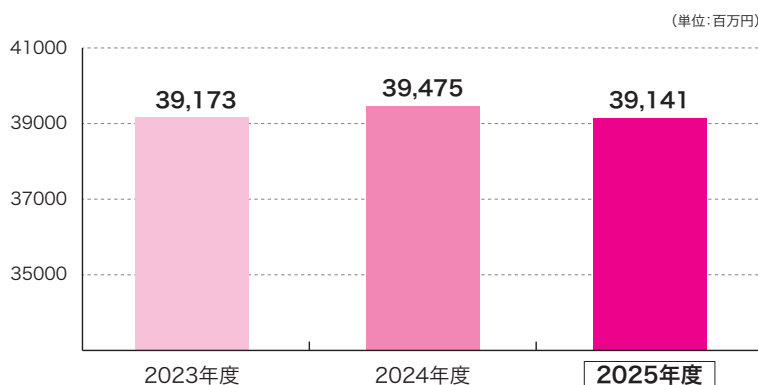


貸出金について

39,141百万円

貸出金残高は、地方公共団体向け貸出の返済が進んだことを主な要因として、対前年度比334百万円減少の39,141百万円（減少率0.84%）となりました。

今後も、地域のお客様との対話を大切に、資金ニーズに応じた円滑な資金供給に努め、地域経済の発展に貢献してまいります。

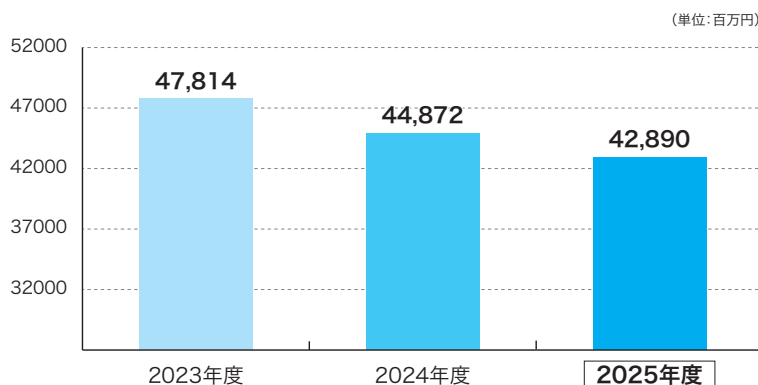


有価証券について

42,890百万円

お客様からお預かりした資金の一部は、有価証券で運用しております。

資産・期間の分散や、投資のタイミングを図る等運用リスクを抑制しつつ、安定的な利息配当金収入の確保に努めております。



(その他有価証券で時価のあるもの)

(単位: 百万円)

区 分	2025年度		
	貸借対照表計上額	取得原価	評価差額
その他有価証券	38,390	42,657	△ 4,267
株 式	669	159	509
債 券	28,015	32,279	△ 4,263
その他	9,705	10,218	△ 513

(満期保有目的の債券で時価のあるもの)

(単位: 百万円)

区 分	2025年度		
	貸借対照表計上額	時 価	含み損益
満期保有目的の債券	4,484	3,925	△ 558

収益の状況

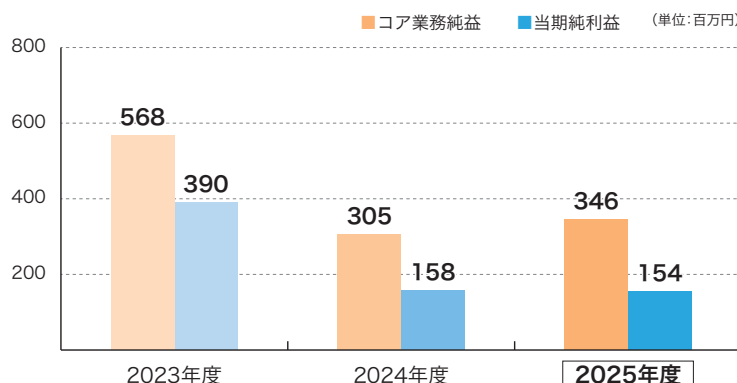
【コア業務純益】346百万円

【当期純利益】154百万円

金融機関本来の事業活動による利益を表すコア業務純益346百万円（対前年度比40百万円増加）、当期純利益154百万円（対前年度比3百万円減少）と増収減益となりました。

コア業務純益とは

貸出金や有価証券等の受入利息や手数料等の収入から、預金等の支払利息や支払手数料、経費等を差し引いた「業務純益」より、一般貸倒引当金繰入額および国債等債券の損益を控除したもので、金融機関本来の事業活動による利益を表しております。

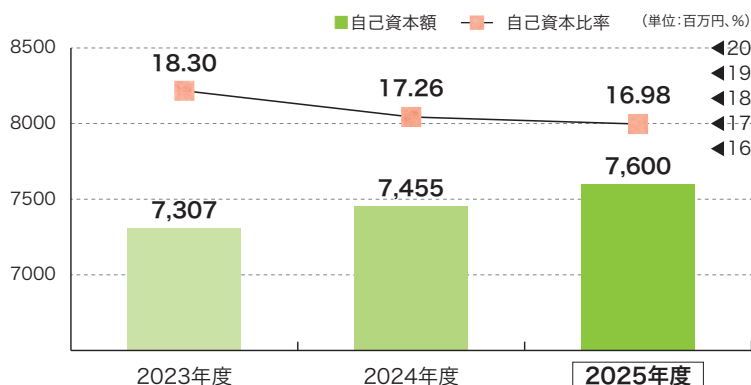


自己資本の状況

【自己資本比率】16.98%

自己資本額は、対前年度比145百万円増加の7,600百万円となりました。永年の利益からの蓄積である内部留保（無コスト資金）を中心に自己資本の増強をはかっており、自己資本の内容は充実しております。

金融機関の健全性を示す代表的な指標である自己資本比率は、リスク・アセット等が対前年度比3.60%増加したため、16.98%（対前年度比0.27ポイント低下）となったものの、自己資本比率規制における国内基準の4%を大幅に上回る高い水準を維持しております。



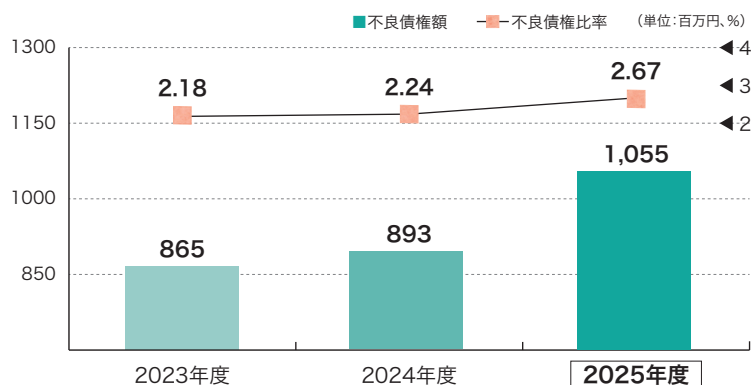
不良債権の状況

【不良債権比率】2.67%

不良債権額は、対前年度比162百万円増加し、1,055百万円となりました。

この結果、総与信に占める開示債権の不良債権比率は、対前年度比0.43ポイント悪化し2.67%となりましたが、法令等に基づき厳格な償却・引当を行っており、経営の安全性に問題ありません。

今後におきましても、資産の健全性をより強固なものとするため、一層、リスク管理の徹底・強化に努めてまいります。



地域社会との関わり

私たち広島みどり信用金庫は、広島県北部地域を主な事業区域とし、お客様からお預かりした大切な資金を、地域の企業や暮らしのために生かし、また地域の様々な支援活動や街づくりにも取り組んでいます。

金融という枠を超えて、地域の皆様と信頼の輪を築きながら、ともに歩み、ともに成長していける存在でありたいと考えています。

地域社会との
関わり



1年間のトピックス

2025年

4月

- 新入職員入庫式

5月

- 第58回春の七塚原写生大会ボランティア活動

6月

- 庄原市「特定居住支援法人」の認定
- パートナーシップ構築宣言の公表
- 第77期通常総代会
- SBC6月例会（三次ブラックパールズとの交流会）の開催
- みどりしんきん特別定期預金「しっかり貯蓄便」販売開始
- 未来応援定期積金「そなえたい」販売開始
- 「信用金庫の日」取組実施

7月

- 二地域居住コンソーシアム第1回会議開催
- 「三良坂祇園まつり」参加
- 「三次きんさい祭」参加

8月

- よろず支援拠点出張相談会の開催
- 「七夕まつりinふるさと高野」参加
- 「ヒバゴン郷ふるさと どえりゃあ祭」参加
- 「庄原よいとこ祭」参加

9月

- 出前講座「マナー講習会」の開催（広島県立庄原実業高等学校）

10月

- みどりしんきんDXフェアの開催
- SBC国内視察研修旅行（尼崎市、2025大阪・関西万博）

11月

- 県内4金庫合同マルシェの開催
- みどりしんきん「ゆく年くる年定期預金」販売開始
- 「備後東城お通り」参加

12月

- 日本政策金融公庫と連携協定を締結
- 「よい仕事おこしフェア～地域を応援！信用金庫がつなぐ大商談会」参加



1年間の
トピックス

2026年

1月

- 庄原市民会館ネーミングライツを取得
- 二地域居住コンソーシアム第2回会議開催
- 特殊詐欺防止表彰

2月

- みどりしんきん「ほっと・スプリング定期預金」販売開始

3月

- 健康経営優良法人2026（中小企業法人部門）認定取得



SDGsへの取り組み

当金庫は、SDGsの目指す理念に賛同し、「地域の繁栄」、「みんなの幸福」、「地球環境の保全」を3つのテーマとして、地域とともに未来へ歩み続ける地域金融機関を目指します。

みどりしんきんSDGs宣言

地域の繁栄

みどりしんきんは、中小企業および地域住民のニーズ課題に応じ、金融サービスまたは各種の課題解決手段等の提供を行うことで、地域経済の発展・持続的な成長に貢献してまいります。

主な取り組み

- 経営支援、DX支援、人材支援、事業承継支援、創業支援、ビジネスマッチング等への取り組み
- クラウドファンディング運営企業との連携による資金調達の提供
- 若手経営者の会（みどりしんきんSBC）の組織
- みどりしんきんSBC会員に対する融資商品「SBCスーパーファイナンス」の取扱い
- 庄原市キャッシュレス決済推進協議会と連携したキャッシュレス決済機能の推進
- 地公体・企業との包括連携協定の締結による取引先の成長と地域経済の活性化
- 二地域居住の促進
- 保証協会・信金中央金庫等との連携による勉強会の実施



みんなの幸福

少子高齢化が進むなかで、みどりしんきんはシニア世代や子どもを中心に、きめ細かなサポートサービスの実践を通じて、地域の皆様の豊かな暮らしの実現に取り組んでまいります。

主な取り組み

- 地域行事やボランティア活動への参加
- 高齢者安心サポートサービス「ハートフル安心サポート」の取り組み
- 特殊詐欺被害防止への取り組み
- 高等学校へ出張授業「金融・経済教室」の実施
- 広島県子育て支援イクちゃんサービスへの参加
- 社会貢献債（ソーシャルボンド）への投資
- 昼休みの導入による働き方改革の推進
- 「心身ともに健康で働ける職場づくりと健康経営」への取り組み



地球環境の保全

気候変動・地球温暖化などの環境問題は、地域のみならず人類共通の課題です。みどりしんきんは、社会全体の環境保全に向けたCSR（環境への取り組み）はもちろんのこと、環境問題に配慮した投資を推進し、地域環境の保全に努めます。

主な取り組み

- 店舗への太陽光発電の設置
- クールビズ、ウォームビズの実施
- 使用電力量の削減
- ペーパーレス化への取り組み
- 環境配慮型通帳の導入
- ESG投資※の推進



※「ESG投資」とは、Environment（環境）、Social（社会）、Governance（企業統治）の3つの観点から企業の将来性や持続性などを分析・評価した上で、投資先（企業等）を選別する方法のことです。

SDGsを2030年までに全て達成するには膨大な資金が必要であり、その資金調達手段のひとつとしても期待されています。また、ESG投資を推進することは、将来の私たちの生活を持続可能にすることにつながります。

SDGsとは【Sustainable Development Goals】：「持続可能な開発目標」

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」です。「誰一人取り残さない」という基本理念のもと国境を越えた世界共通の目標として、2030年までに達成を目指す17の目標と169のターゲットが定められています。この目標達成に向けて政府だけでなく自治体や企業、諸団体、個人一人ひとりに役割があり、それぞれが協力・連携することが求められています。



地域密着型金融への取り組み

当金庫は、地域の皆様に最も身近な金融機関として、企業や個人のお客様が抱える様々な課題に耳を傾け、解決に向けて支援に取り組んでおります。お取引先企業等への定期的な訪問を通じて、ライフステージに応じたニーズを的確に把握し、最適な商品やサービスの提供を行うことで、地域経済の活性化と持続可能な街づくりに貢献してまいります。

地域に寄り添う金融支援と連携の取り組み



■二地域居住の推進に向けて「特定居住支援法人」の認定を取得

当金庫は、地域間の往来や多様な暮らし方を支援する取り組みの一環として、庄原市より「特定居住支援法人」の認定を受けました（認定日：2025年6月2日）。「特定居住支援法人」とは、国土交通省が推進する「二地域居住先導的プロジェクト実装事業」に基づき、自治体が認定する制度です。

認定後は、関係機関・事業者・行政担当者などで構成する「二地域居住コンソーシアム」に参画し、会議や個別協議を重ねながら、二地域居住の受入体制の整備や事業化に向けた検討を進めております。

今後も、地域金融機関として関係機関との連携を深め、二地域居住の推進を通じた持続可能な地域づくりに貢献してまいります。



■日本政策金融公庫との連携協定を締結



当金庫は、日本政策金融公庫と「創業支援・事業承継支援に関する覚書」および「危機事象発生における業務連携に関する覚書」を締結しました。

相互に連携・協力し、創業や事業支援の支援を強化するとともに、災害等の危機事象発生時においても円滑な金融サービスを提供し、地域経済の活性化と復興・発展に取り組んでまいります。

■地域金融円滑化への取り組み

地域の健全な事業を営む事業者及び個人に対して必要な資金を円滑に供給していくこと、ならびに地域の事業者の経営相談・経営指導および経営改善に関するきめ細やかな支援に取り組むことは、当金庫の最も重要な課題の一つであると認識し、適切なリスク管理体制のもと、金融仲介機能の発揮に真摯に取り組んでまいります。

■「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しています。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人与経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

【2025 年度実績】

新規に無保証で融資した件数	102 件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	36.82%
保証契約を解除した件数	7 件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)	1 件

地域密着型金融への取り組み

地域活性化のための取り組み



■みどりしんきんDXフェアの開催

当金庫は、リコージャパン株式会社と理研産業株式会社との共催により、「みどりしんきんDXフェア」を開催しました。「デジタルで加速する地域とビジネスの未来」をテーマに、業務効率化や働き方改革、セキュリティ対策などに役立つ各種DXソリューションを紹介し、地域事業者のデジタル化や生産性向上に向けた情報提供を行いました。また、会場では2025年10月施行の育児・介護休業法改正に関するセミナーも開催し、経営課題への対応を支援しました。



■県内4しんきん合同マルシェの開催

JR広島駅北口イベントスペースにて広島信用金庫や呉信用金庫、しまなみ信用金庫と合同開催しました。

「広島のお酒とおつまみ」をテーマに、駅の利用者へ庄原や三次の食の魅力を発信し、事業者の販路拡大の支援に取り組みました。



■「よい仕事おこしフェア大商談会」参加



東京ビックサイトにて、全国の信用金庫によるものづくりJAPAN&美味逸品大展示商談会「よい仕事おこしフェア」に参加しました。全国の信用金庫ネットワークを活かし、地域事業者の新規取引先の開拓や販路拡大などビジネス機会の創出に取り組みました。

■よろず支援拠点出張相談会の開催



広島県よろず支援拠点との連携により、出張相談会を開催しました。専門のコーディネーターが中小企業経営者や創業間もない事業者の経営課題や販路拡大などについて、個別相談を実施しました。

豊かな街づくりへの取り組み



■庄原市民会館ネーミングライツパートナー協定締結式

庄原市とネーミングライツパートナー協定を締結し、庄原市民会館のネーミングライツを取得しました。地域文化の振興と市民に親しまれる施設づくりを応援するとともに、地域に根差した金融機関として、地域の活性化に貢献してまいります。



■地域行事への参加

地元の祭事やイベントに参加することで、地域の皆様との交流を深め、繋がりを大切にしております。

「三次きんさい祭」や「庄原よいとこ祭」、「備後東城お通り」など多くのイベントに参加し、地域の皆様と交流を深めました。



地域密着型
金融への取り組み

■「信用金庫の日」の取り組み



1951年6月15日に信用金庫法が公布されたことを記念して、毎年6月15日を「信用金庫の日」と定めて、交通安全運動や花の種のプレゼント等を実施しております。

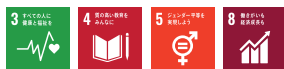
■特殊詐欺防止表彰



特殊詐欺被害を未然に防止した取り組みが評価され、庄原警察署より感謝状をいただきました。今後も地域の皆様が安心して暮らせる地域づくりに貢献してまいります。

働きやすい職場づくりへの取り組み

人材育成と職場環境の充実



■役職員合同親睦会の実施

役職員とその家族が参加し、りんご狩りやバーベキューを楽しむ合同親睦会を開催しました。部署を超えた親睦を図り、一体感のある職場づくりにつながりました。



■みどりしんきん野球部の活動



クラブ活動を通じた職員同士の団結力やチャレンジ精神は、日々の業務にも繋がっています。

■職員のスキル向上への取り組み



お取引先企業に応じた質の高い金融サービスを提供するため、当金庫では職員同士の能力向上に向けて、金庫内研修や関係団体主催の勉強会・視察・オンラインセミナーにも積極的に参加しています。

■健康経営優良法人の認定

2026年3月9日に経済産業省及び日本健康会議が実施する「健康経営優良法人認定制度」により、「中小規模法人部門」における「健康経営優良法人2026」の認定を受け、5年連続の認定取得となりました。

これからも健康経営の取り組みを推進し、職員が健康でいきいきと働ける職場をつくることによって、お客様へのより質の高いサービスの提供を実現することを目指してまいります。



2026
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
中小規模法人部門

■みどりしんきん 公式Instagram



地域の魅力やイベントの情報を発信しています！